

平成30年12月期 決算短信〔日本基準〕(連結)



平成31年2月14日

上場会社名 フジコピアン株式会社 上場取引所 東
 コード番号 7957 URL http://www.fujicopian.com
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)赤城 貴太郎
 問合せ先責任者 (役職名)常務取締役常務執行役員 管理部長 (氏名)上田 正隆 (TEL) (06)6471-7071
 定時株主総会開催予定日 平成31年3月27日 配当支払開始予定日 平成31年3月6日
 有価証券報告書提出予定日 平成31年3月27日
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年12月期の連結業績(平成30年1月1日～平成30年12月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年12月期	9,383	7.4	650	81.5	661	69.0	482	89.4
29年12月期	8,740	4.4	358	11.5	391	79.8	254	38.2
(注) 包括利益	30年12月期 169百万円 (△64.5%)		29年12月期 476百万円 (132.9%)					

	1株当たり当期純利益		潜在株式調整後1株当たり当期純利益		自己資本当期純利益率		総資産経常利益率		売上高営業利益率	
	円	銭	円	銭	%	%	%	%	%	%
30年12月期	314	94	—	—	4.8	3.8	6.9			
29年12月期	166	24	—	—	2.6	2.2	4.1			
(参考) 持分法投資損益	30年12月期 100百万円		29年12月期 100百万円							

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	円	百万円	円	%	円	銭	
30年12月期	17,581	—	10,132	—	57.6	6,616	88	
29年12月期	17,712	—	10,027	—	56.6	6,541	86	
(参考) 自己資本	30年12月期 10,132百万円		29年12月期 10,027百万円					

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー		投資活動によるキャッシュ・フロー		財務活動によるキャッシュ・フロー		現金及び現金同等物期末残高	
	百万円	円	百万円	円	百万円	円	百万円	円
30年12月期	904	—	△490	—	△567	—	5,716	—
29年12月期	817	—	△951	—	△638	—	5,874	—

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額(合計)	配当性向(連結)	純資産配当率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円	銭	円	銭	円			
29年12月期	—	0.00	—	40.00	40.00	61	24.1	0.6
30年12月期	—	0.00	—	75.00	75.00	114	23.8	1.1
31年12月期(予想)	—	0.00	—	75.00	75.00		24.4	

3. 平成31年12月期の連結業績予想(平成31年1月1日～平成31年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
第2四半期(累計)	4,800	5.5	340	9.3	340	8.5	240	11.4	156	73
通期	9,400	0.2	660	1.5	660	△0.2	470	△2.6	306	92

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	30年12月期	1,789,487 株	29年12月期	1,789,487 株
② 期末自己株式数	30年12月期	258,158 株	29年12月期	256,675 株
③ 期中平均株式数	30年12月期	1,532,339 株	29年12月期	1,532,970 株

(参考) 個別業績の概要

1. 平成30年12月期の個別業績（平成30年1月1日～平成30年12月31日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年12月期	8,981	6.8	517	149.4	577	110.2	413	150.9
29年12月期	8,412	2.4	207	8.9	274	65.2	164	6.3

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
30年12月期	269.84	—
29年12月期	107.52	—

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
30年12月期	17,052		9,846		57.7		6,430.34	
29年12月期	17,245		9,835		57.0		6,416.73	

(参考) 自己資本 30年12月期 9,846百万円 29年12月期 9,835百万円

2. 平成31年12月期の個別業績予想（平成31年1月1日～平成31年12月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
第2四半期(累計)	4,600	4.4	290	2.5	210	10.5	137.14	
通期	9,100	1.3	560	△3.0	410	△0.8	264.74	

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報および将来の業績に影響をあたえる不確実な要因にかかる本資料発表日現在における仮定を前提としています。実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

上記の予想に関する事項については、3ページ「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」を参照してください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(表示方法の変更)	12
(セグメント情報等)	12
(1株当たり情報)	12
(重要な後発事象)	12

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、堅調な企業収益などを背景に緩やかな回復基調が続いているものの、米中貿易摩擦など米国政権における保護主義的な動きや世界的な地政学リスクの影響などにより、景気の先行きは依然として不透明な状況で推移しました。

当グループを取り巻く事業環境は、主力のバーコード用リボンなどのサーマルトランスファーメディア、修正テープの市場は底堅く推移しているものの、スマートフォン・タブレット端末等の電子材料分野向けを主とする機能性フィルム「F I X F I L M」の市場においては、依然として厳しい販売・価格競争が続いております。

このような環境のなか、当グループは、創造型企業としての技術基盤をもとに、新製品の開発および新市場の開拓を重点課題とし、多様化・高度化する顧客のニーズに対応する開発に努めてまいりました。

また、サーマルトランスファーメディア、修正テープなどについては、国内外において積極的な拡販活動を展開してまいりました。

生産面におきましては、海外生産拠点であるエフシー ベトナム コーポレーション(当社子会社)の活用強化による生産効率化、グループ全体でのコスト削減の推進による収益の改善に取り組んでまいりました。

この結果、連結売上高は、主力製品を中心に拡販に努めた結果、93億8千3百万円(前年同期比7.4%増)となりました。

利益面におきましては、高付加価値製品の販売増加およびグループを挙げた生産の効率化によるコスト削減などにより、営業利益は6億5千万円(前年同期比81.5%増)となり、経常利益は6億6千1百万円(前年同期比69.0%増)となりました。親会社株主に帰属する当期純利益は法人税等の計上などにより、4億8千2百万円(前年同期比89.4%増)となりました。

品目別売上高の状況は、次のとおりであります。

サーマルトランスファーメディアは、主力のバーコード用リボンを中心に拡販に努めた結果、54億5千2百万円(前年同期比14.1%増)となりました。

インパクトリボンは、市場の縮小傾向が続くなか、選択と集中にもとづく営業活動を展開しましたが、9億4百万円(前年同期比5.5%減)となりました。

テープ類は、堅調な需要に支えられ、19億1百万円(前年同期比1.3%増)となりました。

機能性フィルムは、電子材料分野を中心に拡販に努めましたが、4億2千7百万円(前年同期比6.7%減)となりました。

その他は、6億9千6百万円(前年同期比4.3%増)となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末の総資産は、175億8千1百万円(前連結会計年度末比0.7%減)と、前連結会計年度末に比べ1億3千万円の減少となりました。これは、主に受取手形及び売掛金の増加の一方で、投資有価証券の評価替えによる減少などによるものであります。

負債は、74億4千9百万円(前連結会計年度末比3.1%減)と、前連結会計年度末に比べ2億3千5百万円の減少となりました。これは、主に金融機関からの長期借入金を返済したことなどによるものであります。

純資産は、101億3千2百万円(前連結会計年度末比1.0%増)と、前連結会計年度末に比べ1億5百万円の増加となりました。これは、主に利益剰余金の増加などによるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度の営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前当期純利益の計上、減価償却費の内部留保などにより、9億4百万円の収入となり、前年同期比では8千7百万円の収入の増加となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得による支出などにより、4億9千万円の支出となり、前年同期比では4億6千万円の支出の減少となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、長期借入金の返済などにより5億6千7百万円の支出となり、前年同期比では7千万円の支出の減少となりました。

この結果、現金及び現金同等物の当連結会計年度末残高は、期首残高に比べ1億5千8百万円減少し、57億1千6百万円となりました。

今後につきましては、当グループはキャッシュ・フローの健全化の維持・改善に向け、収益性の向上、経営活動の効率化に取り組み、財務体質のさらなる強化を図ってまいります。

(4) 今後の見通し

今後の経営環境につきましては、米中貿易摩擦が激しさを増すなか、中国経済の減速や英国のEU離脱問題など海外の懸念材料を中心に景気の先行き不透明感の高まりが予想されます。

こうした環境のなか、当グループは、国内外の拠点を積極的に活用し、販売の拡大を図るとともに特長ある付加価値の高い製品の開発および販売に注力し、収益の確保に努めてまいります。

通期（平成31年12月期）の連結業績としましては、売上高94億円、営業利益6億6千万円、経常利益6億6千万円、親会社株主に帰属する当期純利益4億7千万円を見込んでおります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性および企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、国際会計基準の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年12月31日)	当連結会計年度 (平成30年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,874,970	5,716,187
受取手形及び売掛金	2,534,394	2,793,570
電子記録債権	517,877	481,630
商品及び製品	518,510	589,653
仕掛品	478,777	471,312
原材料及び貯蔵品	442,871	504,497
繰延税金資産	20,927	36,609
その他	125,399	86,777
貸倒引当金	△2,948	△3,246
流動資産合計	10,510,780	10,676,993
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	6,426,982	6,517,314
減価償却累計額	△4,496,099	△4,624,506
建物及び構築物(純額)	1,930,882	1,892,808
機械装置及び運搬具	11,242,704	11,325,550
減価償却累計額	△9,980,335	△10,105,737
機械装置及び運搬具(純額)	1,262,369	1,219,812
土地	1,679,923	1,679,923
リース資産	491,379	518,829
減価償却累計額	△131,008	△188,738
リース資産(純額)	360,371	330,090
建設仮勘定	37,982	305,889
その他	1,079,782	1,064,938
減価償却累計額	△924,277	△892,148
その他(純額)	155,504	172,789
有形固定資産合計	5,427,033	5,601,313
無形固定資産		
のれん	6,783	—
ソフトウェア	26	35,783
リース資産	6,405	2,303
ソフトウェア仮勘定	10,000	—
その他	43,233	42,005
無形固定資産合計	66,449	80,092
投資その他の資産		
投資有価証券	1,511,347	1,067,683
長期貸付金	826	458
その他	195,907	156,600
貸倒引当金	△100	△1,480
投資その他の資産合計	1,707,981	1,223,261
固定資産合計	7,201,464	6,904,667
資産合計	17,712,245	17,581,660

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年12月31日)	当連結会計年度 (平成30年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	569,721	588,698
電子記録債務	961,892	1,031,540
短期借入金	144,177	112,272
1年内返済予定の長期借入金	1,160,607	1,426,512
リース債務	110,405	107,630
未払法人税等	90,267	174,647
未払消費税等	5,723	20,786
設備関係支払手形	27,294	1,951
設備関係電子記録債務	135,408	103,217
その他	284,610	543,976
流動負債合計	3,490,108	4,111,233
固定負債		
長期借入金	2,852,140	2,229,723
リース債務	204,596	121,213
繰延税金負債	263,010	103,702
役員退職慰労引当金	122,070	146,937
退職給付に係る負債	749,068	732,420
資産除去債務	3,811	3,811
固定負債合計	4,194,698	3,337,809
負債合計	7,684,807	7,449,043
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,791,796	4,791,796
資本剰余金	2,995,928	2,995,928
利益剰余金	2,017,801	2,439,088
自己株式	△417,968	△420,881
株主資本合計	9,387,558	9,805,931
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	582,434	244,505
為替換算調整勘定	85,124	87,944
退職給付に係る調整累計額	△27,679	△5,764
その他の包括利益累計額合計	639,879	326,685
純資産合計	10,027,438	10,132,617
負債純資産合計	17,712,245	17,581,660

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成29年1月1日 至 平成29年12月31日)	当連結会計年度 (自 平成30年1月1日 至 平成30年12月31日)
売上高	8,740,909	9,383,868
売上原価	6,553,616	6,781,958
売上総利益	2,187,293	2,601,910
販売費及び一般管理費	1,829,060	1,951,877
営業利益	358,232	650,033
営業外収益		
受取利息	1,431	1,192
受取配当金	30,321	38,092
為替差益	9,262	—
保険返戻金	—	10,856
その他	27,264	22,868
営業外収益合計	68,279	73,010
営業外費用		
支払利息	33,779	28,859
為替差損	—	31,320
その他	1,229	1,266
営業外費用合計	35,008	61,446
経常利益	391,502	661,597
特別損失		
固定資産廃棄損	39,686	14,691
特別損失合計	39,686	14,691
税金等調整前当期純利益	351,816	646,906
法人税、住民税及び事業税	106,157	197,780
法人税等調整額	△9,175	△33,473
法人税等合計	96,982	164,307
当期純利益	254,834	482,598
親会社株主に帰属する当期純利益	254,834	482,598

連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成29年1月1日 至 平成29年12月31日)	当連結会計年度 (自 平成30年1月1日 至 平成30年12月31日)
当期純利益	254,834	482,598
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	149,098	△337,928
為替換算調整勘定	45,505	2,819
退職給付に係る調整額	27,318	21,914
その他の包括利益合計	221,923	△313,193
包括利益	476,757	169,405
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	476,757	169,405

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 平成29年1月1日 至 平成29年12月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	4,791,796	2,995,928	1,824,291	△417,478	9,194,537
当期変動額					
剰余金の配当			△61,323		△61,323
親会社株主に帰属する当期純利益			254,834		254,834
自己株式の取得				△489	△489
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	193,510	△489	193,020
当期末残高	4,791,796	2,995,928	2,017,801	△417,968	9,387,558

	その他の包括利益累計額				純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	433,335	39,618	△54,998	417,956	9,612,493
当期変動額					
剰余金の配当					△61,323
親会社株主に帰属する当期純利益					254,834
自己株式の取得					△489
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	149,098	45,505	27,318	221,923	221,923
当期変動額合計	149,098	45,505	27,318	221,923	414,944
当期末残高	582,434	85,124	△27,679	639,879	10,027,438

当連結会計年度(自 平成30年1月1日 至 平成30年12月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	4,791,796	2,995,928	2,017,801	△417,968	9,387,558
当期変動額					
剰余金の配当			△61,312		△61,312
親会社株主に帰属する当期純利益			482,598		482,598
自己株式の取得				△2,912	△2,912
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	421,286	△2,912	418,373
当期末残高	4,791,796	2,995,928	2,439,088	△420,881	9,805,931

	その他の包括利益累計額				純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	582,434	85,124	△27,679	639,879	10,027,438
当期変動額					
剰余金の配当					△61,312
親会社株主に帰属する当期純利益					482,598
自己株式の取得					△2,912
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△337,928	2,819	21,914	△313,193	△313,193
当期変動額合計	△337,928	2,819	21,914	△313,193	105,179
当期末残高	244,505	87,944	△5,764	326,685	10,132,617

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成29年1月1日 至 平成29年12月31日)	当連結会計年度 (自 平成30年1月1日 至 平成30年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	351,816	646,906
減価償却費	472,107	472,855
のれん償却額	27,135	6,830
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	21,565	5,223
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	24,175	24,866
受取利息及び受取配当金	△31,752	△39,285
保険返戻金	—	△10,856
支払利息	33,779	28,859
固定資産廃棄損	39,686	14,691
売上債権の増減額 (△は増加)	1,537	△223,211
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△166,005	△124,237
仕入債務の増減額 (△は減少)	135,715	87,625
未払又は未収消費税等の増減額	△34,901	62,823
その他	35,594	58,691
小計	910,455	1,011,781
利息及び配当金の受取額	31,752	39,285
利息の支払額	△33,418	△28,641
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△91,616	△117,604
営業活動によるキャッシュ・フロー	817,173	904,821
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△963,799	△471,251
無形固定資産の取得による支出	△10,000	△30,900
投資有価証券の取得による支出	△6,059	△33,661
貸付金の回収による収入	2,418	396
保険積立金の払戻による収入	30,453	47,156
その他	△4,692	△2,619
投資活動によるキャッシュ・フロー	△951,679	△490,879

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成29年1月1日 至 平成29年12月31日)	当連結会計年度 (自 平成30年1月1日 至 平成30年12月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	41,100	△32,979
長期借入れによる収入	44,324	823,106
長期借入金の返済による支出	△867,785	△1,180,293
リース債務の返済による支出	△107,054	△113,607
自己株式の取得による支出	△489	△2,912
配当金の支払額	△61,418	△61,069
セール・アンド・リースバックによる収入	313,000	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△638,323	△567,756
現金及び現金同等物に係る換算差額	23,932	△4,967
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△748,896	△158,782
現金及び現金同等物の期首残高	6,623,867	5,874,970
現金及び現金同等物の期末残高	5,874,970	5,716,187

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(表示方法の変更)

(連結貸借対照表関係)

前連結会計年度において、「無形固定資産」の「その他」に含めていた「ソフトウェア」は、金額的重要性が増したため、当連結会計年度より独立掲記することとしております。この表示方法の変更を反映させるため、前連結会計年度の連結財務諸表の組替えを行っております。

この結果、前連結会計年度の連結貸借対照表において、「無形固定資産」の「その他」に表示していた43,260千円は、「ソフトウェア」26千円、「その他」43,233千円として組み替えております。

(セグメント情報等)

当グループは、インク製造技術、塗布技術を技術基盤として、印字記録媒体および事務用消耗品関連事業を主な業務とした単一セグメントで事業活動を行っておりますので、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

前連結会計年度 (自 平成29年1月1日 至 平成29年12月31日)		当連結会計年度 (自 平成30年1月1日 至 平成30年12月31日)	
1株当たり純資産額	6,541.86円	1株当たり純資産額	6,616.88円
1株当たり当期純利益金額	166.24円	1株当たり当期純利益金額	314.94円

(注) 1 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2 算定上の基礎

1. 1株当たり純資産額

項目	前連結会計年度 (平成29年12月31日)	当連結会計年度 (平成30年12月31日)
純資産の部の合計額(千円)	10,027,438	10,132,617
純資産の部の合計額から控除する金額 (千円)	—	—
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	10,027,438	10,132,617
普通株式の発行済株式数(株)	1,789,487	1,789,487
普通株式の自己株式数(株)	256,675	258,158
1株当たり純資産額の算定に用いられた 普通株式の数(株)	1,532,812	1,531,329

2. 1株当たり当期純利益金額

項目	前連結会計年度 (自 平成29年1月1日 至 平成29年12月31日)	当連結会計年度 (自 平成30年1月1日 至 平成30年12月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	254,834	482,598
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益(千円)	254,834	482,598
普通株式の期中平均株式数(株)	1,532,970	1,532,339

(重要な後発事象)

該当事項はありません。